

## <東北> 八戸工業高等専門学校

\*\*\*\*\*断り\*\*\*\*\*

図や一部文章は当該高専 HP 及び当該高専が作成する資料より引用

八戸工業高等専門学校 HP : <https://www.hachinohe-ct.ac.jp/index.php>

\*\*\*\*\*

\*アクセス (図1は八戸高専 HP より引用)

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平 16-1



図1 アクセスマップ

### \*特色

- ・昭和 37 年に創設
- ・本科は産業システム工学科として、機械システムデザインコース、電気情報工学コース、マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコースの1学科4コース編成である
- ・専攻科は産業システム工学専攻として、機械システムデザインコース、電気情報システム工学コース、マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコースの1専攻4コース編成である

\*学習・教育到達目標(一部文章は八戸高専 HP より引用)

#### A. 豊かな人間性の涵養

- (A) 国際的視野に立ち、地球環境や人類社会に及ぼす技術の影響を理解し、またその責任を自覚できる、誠実で健全な心身を養う。

## B. 工学知識・技術の修得

### (B-1) 数学・自然科学の知識・情報処理技術の修得

数学、自然科学の基礎知識と実験・測定技術および情報処理技術を修得し応用できる。

### (B-2) 専門知識の修得

得意とする専門分野の知識と技術を修得し、「連峰型教育」を活かした複合的専門基礎知識も身につける。

## C. 地域社会への貢献

### (C-1) デザイン能力とものづくり能力

協調性を発揮し、技術を創造・開発またはシステム化できるデザイン能力とものづくり能力を修得する。

### (C-2) 地域社会への貢献

北東北の重点課題であるエネルギー、環境の問題に関心を持ち、それらの課題に積極的に取り組む、進取の姿勢を身につける。

## D. コミュニケーション能力の習得

(D) 意思を明晰に相互伝達する日本語力と、国際社会に対応できる英語基礎力を身につける

### \*教育研究活動の基本的な方針

本校では、くさび型に配置された教養教育と専門教育の相互協力により、準学士課程、専攻科課程それぞれの教育段階において、社会が要求するレベルに応じた教育の実施と改善を図っている。

一般教養の教育においては、後期中等教育の完成と高等教養教育段階の推進を図り、効率的な指導により、社会で要求される基本的な知識を修得させるとともに、生涯学習等を通して継続的に幅広い知識を得る力と意欲を育てることを目指している。

また、専門教育においては、多角的視野を持ちつつ、実験・測定技術、数理的手法及び情報処理技術を基盤に、得意とする専門技術分野の基本的素養を持った実践的な技術者の育成を目指している。

また、地域に密着した工学系高等教育機関として教育研究活動の個性化を図るために、正規課程の学生以外に対して次のとおりの教育サービスを実施することを目指している。

- ・研究生、聴講生等の受入れについての規定を定め、さらには公開講座などを開催し、正規課程の学生以外の者に本校において学習する機会を提供する。
- ・地域中学校の理科教員を対象とした研修及び小中学校での出前授業の実施等、地域への教育サービス提供に努める。
- ・「学術的研究成果」の公開や「ものづくりの楽しさ」の体験を通じて、地域住民とのふれあいに努める。
- ・図書館、体育館等の校内施設の開放を通じて、正規課程の学生以外の者が学習する機会を提供する。
- ・地域の公的な各種委員会の委員を通して地域貢献に努める。
- ・地域社会に密着し、産業界に貢献できる工学系高等教育機関としての研究を進める。
- ・産学官連携共同研究の成果等を専門教育に反映する。

### \*3つの方針(一部文章は八戸高専 HP より引用)

(本科)

#### 【ディプロマ・ポリシー】(卒業認定方針)

本校では、以下に示す能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定する。

#### DP1. 豊かな人間性の涵養

豊かな教養と幅広い視野を備え、地球環境や人類社会における科学・技術の重要性を理解できる。

#### DP 2. 数学・自然科学・情報処理知識の修得

数学、自然科学の基礎知識、及び応用数学、応用物理、情報処理に関する知識を身につけ、それらを問題解決に応用できる。

#### DP 3. 専門知識の修得

得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。

#### DP 4. 課題発見力・探究心と協働性

自ら課題を発見して探究する姿勢を持ち、協調性を発揮してチームの一員として仕事に取り組むことができる。

#### DP 5. 地域社会への貢献

地域の課題に関心を持ち、その解決に貢献しようとする姿勢を持つ。

#### DP 6. 異文化理解とコミュニケーション能力

異文化を理解する姿勢を持ち、討議・発表力と英語基礎力を身につけて研究発表等で活用できる。

### 【カリキュラム・ポリシー】（教育課程編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた人材を育成するため、一般科目の学修と連携しつつ低学年から専門科目を少しずつ配置する「くさび型教育」の特長を活かし、知識と技術を体験的に身につけられるカリキュラムを編成している。学修の成果は、試験や課題レポートなど、各科目のシラバスに記載された評価方法により評価する。具体的なカリキュラム編成方針は以下のとおりである。

- CP 1. 技術者として必要な教養と幅広い視野を身につけるため、国語、数学、英語、理科、社会、体育、芸術などの科目を、低学年を中心に開講する。
- CP 2. 専門科目の基礎となる数学、自然科学の基礎知識を身につけるため、応用数学、応用物理、情報処理に関する科目を開講する。
- CP 3. 得意とする専門分野の知識と技術を身につけるため、専門基礎及び応用科目の講義と、実験、実習などの体験的授業を有機的に組み合わせたカリキュラムを編成する。さらに、それらを課題解決に応用する能力を育成するため、高学年において創成科目や卒業研究を開講する。
- CP 4. 自ら課題を発見し、自立的に探究する姿勢を身につけるため、1 学年から 5 学年に自主探究を実施する。またチーム内での役割を自覚し、協調性を持って仕事に取り組む姿勢を身につけるため、各種の実験・実習や創成科目、卒業研究などにおいて、協働で取り組む内容を設ける。
- CP 5. 地域の課題に関心を深めるため、地域志向科目を設ける。また地域の課題をテーマとする自主探究や卒業研究などを奨励する。
- CP 6. 討議発表力、異文化理解力を身につけるためにコミュニケーション、英語コミュニケーションなどの科目を開講するとともに、短期海外研修などの機会を設ける。またそれらを活用できる能力を身につけるため、全学年で自主探究のポスター発表を実施するほか卒業研究の英語発表を奨励する。

### 【アドミッション・ポリシー】（入学者受け入れ方針）

#### 1. 求める学生像

##### ○1 年次入学

- AP1. 他人への思いやりができ、責任ある行動がとれる人
- AP2. 数学・理科や英語の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
- AP3. 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人
- AP4. チームで協力し、技術を通して社会に貢献する夢がある人

AP5. 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

○編入学

AP 1. 他人への思いやりができ、誠実で責任ある行動がとれる人

AP 2. 高等学校において、工業の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人

AP 3. 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人

AP 4. チームで協力し、技術を通して社会に貢献する熱意がある人

AP 5. 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

(専攻科)

【ディプロマ・ポリシー】(修了認定方針)

専攻科では、以下に示す能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して修了を認定する。

DP1. 地球環境と科学技術の重要性

豊かな教養を基盤とし、学際的な視野を有し、地球環境と社会における科学・技術の重要性を理解できる。

DP 2. 産業発展への寄与

数学、物理、化学等の基礎知識、及び技術者としての高い倫理観を身につけ、広く産業の発展に寄与できる。

DP 3. 専門分野・他分野の知識・技術と応用力

得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の応用知識を身につけ、課題解決に応用できる。

DP 4. 地域課題への関心と課題解決能力

地域課題に関心を持ち、自らが課題設定・解決能力を有し貢献することができる。

DP 5. 異文化理解と討議・発表力・英語基礎力

国際的な学術研究や異文化を理解する姿勢、及び討議・発表力と英語基礎力を身につけて特別研究等の各種発表等で活用できる。

【カリキュラム・ポリシー】(教育課程編成・実施の方針)

ディプロマ・ポリシーに掲げた人材を育成するため、一般科目、専攻共通科目そして専攻専門科目の3種類を設定して高度な知識を体系的に身につけられるカリキュラムを編成する。学修の成果は、試験や課題レポートなど、各科目のシラバスに記載された評価方法により評価する。具体的なカリキュラム編成方針は以下のとおりである。

- CP 1. 学際的な視野と技術者としての素養を身につけるため、情報工学、環境エネルギー工学、日本文化史概論などの科目を開講する。
- CP 2. 横断的な共通知識の深化と技術者としての高い倫理観を身につけるため、応用数学、物理学要論、化学要論、技術者倫理などの科目を開講する。
- CP 3. 得意とする専門分野の知識と技術を深化させるため、応用科目の講義と実験などの体験的授業を組み合わせたカリキュラムを編成する。また、課題設定・解決能力を育成するため、特別研究を実施する。
- CP 4. 地域の課題に関心を深めるためにエンジニアリングデザイン、学外研修などの科目を設け、履修を奨励する。
- CP 5. 国際的な発表・討議力、異文化理解力を身につけるために総合英語などの科目を開講するとともに、最大半年間の海外研修などの機会を設ける。またそれらを活用できる能力を身につけるため、特別研究の発表会では英語発表を行う。

#### 【アドミッション・ポリシー】（入学者受け入れ方針）

##### 1. 求める学生像

- AP1. 社会における科学技術の重要性を理解し、その問題に関心を持つ人
- AP2. 専門分野のみならず、他分野の基礎的知識をも習得して多角的視野を持つようとする人
- AP3. 「ものづくり」に関心を持ち、創造力と開発能力を身につけようとする人
- AP4. 地域の諸課題に関心を持ち、協働してその解決に取り組む意欲のある人
- AP5. 国際社会に対応できる基礎的な言語能力を身につけ、多様な価値観を理解する意欲を有し、自らの見解を論ずる事のできる人

#### \*入試形態（一部文章は八戸高専 HP より引用）

（本科）

##### A. 第1年次入学者選抜

次の三つの方法で選抜します。基礎学力については、本校での学習に重要な数学、理科、英語の成績を重視します。

###### （1）推薦選抜

出身中学校長から推薦された志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけ本校への入学意志が強い人を、推薦書、調査書及び面接試験の総合評価によって選抜。

###### （2）学力選抜

志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語、国語、社会）及び調査書の総合評価によって選抜。

###### （3）帰国子女特別選抜

外国における教育を受けた人で一定の条件を満たす志願者のうち、本校の学習に必要な素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語）、作文、面接

試験及び調査書等を総合的に評価して選抜。

## B. 第4年次編入学者選抜

志願者のうち、編入学を希望するコースの学習に必要な基礎学力を身につけ、意欲及び適性のある人を、一般面接、口頭試問（数学、英語、専門）及び調査書の総合評価によって選抜。

（専攻科）

### （1）推薦選抜

本校からの受験者については、各コースからの推薦に基づいて、総合的に合否を判定する。本校以外からの受験者については、推薦書、調査書、自己アピール文及び面接試験の内容等を総合して選抜する。

### （2）学力選抜

学力試験、調査書、自己アピール文、TOEIC（L&R Test）の公開テストまたはIPテストのスコア及び面接試験の内容等を総合して選抜する。

### （3）社会人特別選抜

調査書、自己申告書及び面接試験の内容等を総合して選抜する。

## \*教育理念及び使命・目的・養成しようとする技術者像

### （1）教育理念

豊かな教養の基盤の上に得意とする工学専門分野の知識と技術を身につけ、個人の自由と責任を自覚して規律を遵守し、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、人類福祉の増進と社会の進展に積極的に貢献する創造力豊かな技術者を養成することを教育理念としている。

### （2）使命

創立以来の校訓「誠実・進取・協調」に則り、自立的な人材の育成に主眼をおきながら、ものづくり・システムづくりに長けた専門技術教育を推進すること、また地域に密着した工学系高等教育機関として教育研究活動の高度化・個性化を図りながら、人材育成と研究開発の両面で北東北のみならず日本の発展に寄与貢献することを使命としている。

### （3）目的

本校は、教育基本法の精神にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的としている。

### 準学士課程の目的

準学士課程は、教育基本法及び学校教育法に基づき、教養と工学専門分野の知識・技術を身につけるとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、産業界のニーズに応えられる実践的・創造的技術者を育成することを目的とする。

### 専攻科課程の目的

専攻科課程は、準学士課程における学習を基礎にして、工学に関する高度な知識と技術を深く学習・研究し、幅広い視野と創造性を有して広く産業の発展に寄与し、課題設定・解決ができる高度な実践的・創造的技術者の育成を目的とする。

### 学科・専攻科ごとの目的

#### ・産業システム工学科

得意とする専門分野に関する知識と技術を備えつつ他の専門分野の基礎にも理解があり、自ら課題を発見・探究する姿勢と異文化を理解する姿勢を持ち、必要な英語基礎力を備えた実践的・創造的技術者を育成する。

### 機械システムデザインコース

あらゆるものづくりの基盤となっている機械技術を通じて社会を活力あるものとするため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、機械・エネルギーシステム並びに知能機械システムの基礎とその応用分野に関する知識と技術を身につけ、創造力にあふれた、ものづくりに強い実践的技術者を育成する。

### 電気情報工学コース

あらゆる産業や生活の基盤である電気・電子・情報系の技術を通じて、社会のニーズに応えるため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、電気電子システム並びに知能情報システムの基礎とその応用分野に関する知識と技術を身につけ、創造力にあふれた、ものづくりに強い実践的技術者を育成する。

### マテリアル・バイオ工学コース

エネルギー・資源・環境問題を考え、経済性や安全性を十分考慮した循環型社会を担うため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、マテリアル工学並びにバイオ工学の基礎とその応用分野に関する知識と技術を身につけ、創造力にあふれた、ものづくりに強い実践的技術者を育成する。

### 環境都市・建築デザインコース



環境の保全と再生及び安全・安心で持続的発展が可能な社会を実現するため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、環境都市デザイン並びに建築デザインの基礎とその応用分野に関する知識と技術を身につけ、創造力にあふれた、ものづくりに強い実践的技術者を育成する。

#### ・産業システム工学専攻

社会の変化や多様なニーズに対応できるよう、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工学における高度な専門知識と技術を教授研究し、創造性と研究開発能力を兼ね備えることで、ものづくり、システムづくりを先導でき、かつ国際的に通じる適切な英語基礎力をもつ実践的専門的技術者を育成する。

#### 機械システムデザインコース

あらゆるものづくりの基盤となっている機械技術を通じて社会を活力あるものとするため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、機械・エネルギーシステム並びに知能機械システムとその応用分野に関する高度な知識と技術を身につけ、創造性と研究開発能力をもち、ものづくりを先導できる実践的専門技術者を育成する。

#### 電気情報システム工学コース

あらゆる産業や生活の基盤である電気・電子・情報系の技術を通じて、社会のニーズに応えるため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、電気電子システム並びに知能情報システムとその応用分野に関する高度な知識と技術を身につけ、創造性と研究開発能力をもち、ものづくりを先導できる実践的専門技術者を育成する。

#### マテリアル・バイオ工学コース

エネルギー・資源・環境問題を考え、経済性や安全性を十分考慮した循環型社会を担うため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、マテリアル工学並びにバイオ工学とその応用分野に関する高度な知識と技術を身につけ、創造性と研究開発能力をもち、ものづくりを先導できる実践的専門技術者を育成する。

#### 環境都市・建築デザインコース

環境の保全と再生及び安全・安心で持続的発展が可能な社会を実現するため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、環境都市デザイン並びに建築デザインとその応用分野に関する高度な知識と技術を身につけ、創造性と研究開発能力をもち、ものづくりを先導できる実践的専門技術者を育成する。

#### (4) 養成しようとする技術者像

本校が養成しようとしている技術者像は、「多角的視野を持ちつつ、実験・測定技術、数理的手法及び情報処理技術を基盤に、得意とする専門技術分野の基本的素養を持った、ものづくりやシステムづくりに強い実践的な技術者」である。

- ・準学士課程において養成しようとする技術者像は「技術と技能の両面を有する人材」、「企画から設計・生産までの実務に携わる人材」、「自ら課題を発見しその解決に向けて探究する姿勢を持つ人材」である。
- ・専攻科課程において養成しようとする技術者像は「理論を基礎とした高度な技術と技能を有する人材」、「技術開発から設計・生産までの実務のみならず創造的な仕事ができる人材」、「課題解決型に留まらず課題設定型及び提案型の人材」である。

\*試験状況及び偏差値や倍率（リンクは八戸高専 HP より）

（本科のみ 偏差値 64）

H30 年度推薦選抜入学志願状況

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/~nyushi/nyushi/h30suisen.pdf>

H30 年度学力選抜入学志願状況

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/~nyushi/nyushi/h30gakuryokushigan.pdf>

\*卒業後の進路状況(令和元年度)（表や一部文章は八戸高専より引用）

（本科卒業生の進路状況）

表 1 H30 年度の進路状況

学科	卒業者数	就職者数	進学者数	自営・その他	求人件数	求人倍率	就職率
機械工学科	35 (1)	18 (0)	16 (1)	1	811	45.1	100%
電気情報工学科	48 (6)	25 (3)	21 (2)	2	843	33.7	100%
物質工学科	45 (23)	25 (17)	19 (6)	1	503	20.1	100%
建設環境工学科	41 (13)	19 (10)	21 (3)	1	566	29.8	100%
合計	169 (43)	87 (30)	77 (12)	5	2,723	31.3	100%

表 2 過去 3 年の進路状況

年度	卒業生数	就職者数	進学者数	自営・その他	求人件数	求人倍率	就職率
平成 29 年度	151 (51)	89 (32)	53 (18)	9	2,602	29.8	100%
平成 28 年度	156 (43)	95 (27)	58 (16)	3	2,293	24.1	100%
平成 27 年度	150 (39)	76 (23)	70 (13)	4	2,388	31.4	100%

(専攻科修了生の進路状況)

表 3 H30 年度の進路状況

学科		卒業生数	就職者数	進学者数	自営・その他	求人件数	求人倍率	就職率
産業システム工学専攻	機械システムデザインコース	8	2	6	0	671	335.5	100%
	電気情報システム工学コース	5	0	5	0	689		
	マテリアル・バイオ工学コース	10 (6)	3 (2)	6 (4)	1	421	140.3	100%
	環境都市・建築デザインコース	3	0	3	0	487		
合計		26 (6)	5 (2)	20 (4)	1	2,268	453.6	100%

表 4 過去 3 年の進路状況

年度	卒業 者数	就職 者数	進学 者数	自営・その 他	求人 件数	求人 倍率	就職 率
平成 29 年 度	30 (7)	18 (4)	12 (3)	0	2,017	112.1	100%
平成 28 年 度	39 (11)	17 (5)	22 (6)	0	1,787	105.1	100%
平成 27 年 度	31 (3)	16 (2)	15 (1)	0	1,813	113.3	100%

(本科卒業生の過去の進学状況)

表 5 過去の進学先一覧

専攻科・大学名	卒業年度				
	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
八戸高専専攻科	40	31	29	26	31
函館高専専攻科				2	
北海道大学	3	1	1	2	2
室蘭工業大学	1	3	1	3	2
弘前大学			1	1	
岩手大学	3	7	3	3	6
東北大学	3	3			1
秋田大学	2		3		2
福島大学	1				

茨城大学		1	2		2
筑波大学	1	1		1	2
宇都宮大学	1	1	2	1	3
群馬大学			1		1
埼玉大学		1			1
東京大学			1		1
東京農工大学	1		3	2	3
東京工業大学	2	1	3		1
電気通信大学					2
横浜国立大学				1	
新潟大学	2				
長岡技術科学大学	7	7	1	7	6
金沢大学		1			1
福井大学					1
信州大学		2	2		
豊橋技術科学大学	3	6	2	1	3
京都工芸繊維大学				1	
和歌山大学			1		
広島大学		1			
熊本大学					1
岩手県立大学					1

秋田公立美術大学		1			
首都大学東京		1	1	1	2
東北学院大学			1		1
日本大学	1				
姫路獨協大学		1		1	1
合 計	71	70	58	53	77
(卒業生数)	(169)	(154)	(156)	(151)	(169)

(専攻科修了生の過去の進学状況)

表 6 過去の進学先一覧

専攻科・大学名	修了年度				
	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
北海道大学大学院	1	1	1	4	3
東北大学大学院	4	9	16	6	13
山形大学大学院	1				
宇都宮大学大学院			1		
筑波大学大学院		1	1		
埼玉大学大学院					1
東京大学大学院	2		1		
東京工業大学大学院		4	2	2	3
長岡技術科学大学大学院	1				
合計	9	15	22	12	20

修了者数	(18)	(31)	(39)	(30)	(26)
------	------	------	------	------	------

(年度別本科卒業生就職状況)

平成 30 年度 (平成 31 年 3 月卒業者)

**【民間企業等】**

朝日インテック(株)、旭化成(株)、アステラス ファーマ テック(株)、出光興産(株)、ANA エンジンテクニクス(株)、ANA ベースメンテナンステクニクス(株)、エーシーエム栃木(株)、(株)NHK メディアテクノロジー、エヌケーケーシームレス鋼管(株)、エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)、NTT 東日本グループ会社〈エンジニア〉、(株)NTT ファシリティーズ東北、エプソンアトミックス(株)、オートリブ(株)、花王(株)、関東化学(株)、(株)カンドー、(株)桐井製作所、(株)クレオ、サクサシステムエンジニアリング(株)、サントリービール 利根川工場、サントリーホールディングス(株)、(株)サンライズ・エー・イー、J X エルエヌジーサービス(株)、JXTG エネルギー(株) 中央技術研究所、塩野義製薬(株)、(株)シマノ、(株)SUBARU 群馬製作所、住友電工電子ワイヤー(株)、大日精化工業(株)、田中貴金属グループ TANAKA ホールディングス(株)、多摩川精機(株)、中発テクノ(株)、電源開発(株) (J-POWER)、(株)デンロ コーポレーション、東海旅客鉄道(株) (JR 東海)、東京エレクトロングループ、東京ガス(株)、東京電力ホールディングス(株)、東京都下水道サービス(株)、東芝 IT サービス(株)、東邦化学工業(株)、東北電力(株)、東北緑化環境保全(株)、東洋インキ SC ホールディングス(株)、東レ(株)、日鉄住金防蝕(株)、日本アイ・ビー・エム テクニカル・ソリューション(株)、日本原燃(株)、日本ファブテック(株)、八戸ガス(株)、八戸製錬(株)八戸製錬所、八戸セメント(株)、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、フードテクノエンジニアリング(株)、富士アイティ(株)、フジテック(株)、(株)ブリヂストン、穂積建設工業(株)、(株)マイスターエンジニアリング、三菱重工業(株)、美和電気工業(株)、メタウォーター(株)、(株)メンバーズ、雪印メグミルク(株)、ユニチカ(株)

**【公務員】**

青森県、国土交通省関東地方整備局、国土交通省東北地方整備局

平成 29 年度 (平成 30 年 3 月卒業者)

**【民間企業等】**

アイリスオーヤマ(株)、朝日インテック(株)、旭化成(株)、岩田地崎建設(株)、ANA ラインメンテナンステクニクス(株)、NOK(株)、NTT 東日本グループ会社〈エンジニア〉、榎本ビーエー(株)、エプソンアトミックス(株)、(株)Mテック、オムロンフィールドエンジニアリング(株)、花王(株) 和歌山工場、(株)カネカ、関東化学(株)、(株)クレオ、(株)クレハ、五洋建設(株)、サクサシステムエンジニアリング(株)、三洋化成工業(株)、CTC テクノロジー(株)、JXTG エネルギー(株) 中央技術研究所、J X エルエヌジーサービス

(株)、JXエンジニアリング(株)、JNCエンジニアリング(株)、ジョンソンコントロールズ(株)、SUBARUテクノ(株)、住友化学(株)三沢工場、(株)銭高組、ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ(株)、SOLIZE Engineering、(株)第一システムエンジニアリング、第一三共プロファーマ(株)、ダイキン工業(株)、大日精化工業(株)、(株)太平洋コンサルタント、TANAKA ホールディングス(株)、(株)中央エンジニアリング、中外製薬工業(株)、中発テクノ(株)、DIC(株)、DMG森精機(株)、(株)デーリー東北新聞社、電源開発(株)、東海旅客鉄道(株)、東京ガス(株)、東京水道サービス(株)、東北電力(株)、東芝メディカルシステムズ(株)、戸田建設(株)、(株)ナカニシ、成田空港給油施設(株)、日東電工(株)東北事業所、日本原燃(株)、(株)日本色材工業研究所、日本精工(株)、日本電子(株)、日本放送協会、八戸製錬(株)八戸製錬所、(株)ピーエス三菱、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、ファナック(株)、フジテック(株)、東京電力ホールディングス(株)、丸善石油化学(株)千葉工場、水上印刷(株)、(株)三井化学分析センター、三菱製紙(株)八戸工場、三菱電機ビルテクノサービス(株)、ムラテックCCS(株)、メタウォーター(株)、森永乳業(株)盛岡工場、山崎製パン(株)、山田設備機工(株)、和光純薬工業(株)

#### 【公務員】

青森県、国土交通省東京航空局、国土交通省東北運輸局、国土交通省東北地方整備局、八戸市、八戸市民病院、三沢市、盛岡市

平成28年度（平成29年3月卒業者）

#### 【民間企業等】

(株)IHI、(株)アイ・エス・エス、公益財団法人青森県フェリー埠頭公社、曙ブレーキ工業(株)、旭化成(株)、アステラスファーマテック(株)、エイト技術(株)、(株)NHKアイテック東北支社、エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)、(株)エヌ・ティ・ティ エムイー、(株)NTTファシリティーズ東北、榎本ビーエー(株)、荏原環境プラント(株)、エプソンアトミック(株)、オークマ(株)、大阪ガス(株)、(株)オリエンタルコンサルタンツ、鹿島建設(株)、キヤノン(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、KDDIエンジニアリング(株)、サッポロビール(株)、三洋化成工業(株)、JX金属(株)磯原工場、JXエネルギー(株)中央技術研究所、JXエネルギー(株)仙台製油所、JXエネルギー(株)根岸製油所、JXエルエヌジーサービス(株)、JNCエンジニアリング(株)、JNC石油化学(株)市原製造所、(株)シミズ・ビルライフケア、新日鐵住金(株)、住友化学(株)三沢工場、セイコーエプソン(株)、ダイキン工業(株)、大日精化工業(株)、竹田設計工業(株)、TANAKAホールディングス(株)、中央発條(株)、中外製薬工業(株)、月島テクノメンテサービス(株)、DICグラフィックス(株)、DMG森精機(株)、(株)デザインネットワーク、東海旅客鉄道(株)、東京ガス(株)、東京水道サービス(株)、東燃ゼネラル石油(株)、東北化学薬品(株)、東北電力(株)、東北発電工業(株)、東洋インキSCホールディングス(株)、十和田パイオニア(株)、日揮(株)、日信電子サービス(株)、日本原燃(株)、日本信号(株)、



日本ゼオン(株)、日本乳化剤(株)、日本リーテック(株)、(株)ネクスコ・メンテナンス東北、八戸製錬(株)八戸製錬所、八戸セメント(株)、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)日立パワーソリューションズ、富士テクノサービス(株)、フジテック(株)、(株)放電精密加工研究所、(株)前川製作所、三沢エンジニアリング(株)、(株)三井化学分析センター、三井不動産(株)、三菱地所コミュニティ(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)、(株)メンバーズ、若築建設(株)

**【公務員】**

青森県、おいらせ町、国土交通省関東地方整備局、国土交通省東北地方整備局、独立行政法人国立印刷局、八戸市、盛岡市

平成 27 年度（平成 28 年 3 月卒業者）

**【民間企業等】**

(株)IHI、アイフォーコム(株)、アイリスオーヤマ(株)、アステラスファーマテック(株)、(株)岩沢測量コンサル、ACM 栃木(株)、(株)エヌ・ティ・ティ エムイー、NOK(株)、榎本ビーエー(株)、エプソンアトミックス(株)、(株)大泉製作所、オークマ(株)、花王(株)、鹿島建設(株)、(株)クレオ、(株)クレハ、サクサシステムエンジニアリング(株)、(株)産業公害・医学研究所八戸分室、サントリーホールディングス(株)、(株)サンライズ・エー・イー、JX 日鉱日石エネルギー(株)仙台製油所、JX 日鉱日石エネルギー(株)中央技術研究所、JX 日鉱日石エルエヌジー・サービス(株)、JFE スチール(株)東日本製鉄所、シオノギ分析センター(株)、(株)SilBurg、セイコーエプソン(株)、第一三共プロファーマ(株)、大日精化工業(株)、(株)太平洋コンサルタント、高砂熱学工業(株)、竹田設計工業(株)、中外製薬工業(株)、中部電力(株)、DMG 森精機(株)、東海旅客鉄道(株)、東芝メディカルシステムズ(株)、東新工業(株)横浜工場、一般財団法人東北電気保安協会、東北電力(株)、(株)NIPPO、日本原燃(株)、日本工営(株)、八戸製錬(株)八戸製錬所、東日本旅客鉄道(株)、フジテック(株)、北海道電力(株)、北海道旅客鉄道(株)、(株)みちのく計画、三井共同建設コンサルタント(株)、三菱自動車エンジニアリング(株)、むつ小川原石油備蓄(株)、むつ小川原原燃興産(株)、(株)メイテックフィルダーズ、メタウォーター(株)、メルテックス(株)、森永乳業(株)利根工場

**【公務員】**

青森県、おいらせ町、国土交通省関東地方整備局、国土交通省東北地方整備局、独立行政法人国立印刷局、八戸市、盛岡市

平成 26 年度（平成 27 年 3 月卒業者）

**【民間企業等】**

アイリスオーヤマ(株)、出光興産(株)北海道製油所、出光ブルテクノ(株)、(株)エイジェック、エヌケーケーシーMLS鋼管(株)、エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)、(株)エ

ヌ・ティ・ティ エムイー、エプソンアトミックス(株)、(株)大泉製作所、北日本機械(株)、キヤノン(株)、極東石油工業合同会社、(株)金星、(株)クレオ、(株)クレハ、コスモシステム(株)、(株)小松製作所 郡山工場、(株)小松製作所 栃木工場、(株)産業公害・医学研究所八戸分室、産業振興(株)、JX 日鉱日石エルエヌジー・サービス(株)、JX 日鉱日石エネルギー(株) 中央技術研究所、JX 日鉱日石エルエヌジー・サービス(株)、JFE スチール(株)、JFE スチール(株) 東日本製鉄所、シオノギ分析センター(株)、塩野義製薬(株) 金ヶ崎工場、(株)地代所建設、(株)シンワ、住友電工電子ワイヤー(株)、セイコーエプソン(株)、第一三共ケミカルファーマ(株)、第一三共プロファーマ(株)、ダイキン工業(株)、大日精化工業(株)、大平洋金属(株)、竹田設計工業(株)、中発テクノ(株)、(株)DRD、DIC グラフィックス(株)、(株)テクノカルチャー、東京ガス(株)、東京水道サービス(株)、東京地下鉄(株)、(株)東京鐵骨橋梁、東芝自動機器システムサービス(株)、東芝プラントシステム(株)、東芝メディカルシステムズ(株)、東進工業(株) 横浜工場、財団法人東北電気保安協会、東北電力(株)、東北緑化環境保全(株)、東洋インキ SC ホールディングス(株)、(株)トノックス、(株)ニコン、日進工具(株)、(株)NIPPO、ニプロ(株)、日本海洋掘削(株)、日本原燃(株)、日本ゼオン(株)、日本たばこ産業、日本電設工業(株)、日本放送協会(NHK)、八戸圏域水道企業団、八戸製錬(株)八戸製錬所、八戸セメント(株)、東日本旅客鉄道(株)、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株) 東北工事事務所、(株)日立アドバンストシステムズ、(株)日立メディコ、富士石油(株)、フジテック(株)、北海道旅客鉄道(株)、(株)マイスターエンジニアリング、前田建設工業(株)、三井住友建設(株)、三菱地所コミュニティ(株)、宮城建設(株)、むつ小川原石油備蓄(株)、(株)メイテックフィルダーズ、メタウォーター(株)、森永乳業(株) 利根工場、山本精機(株)

#### 【公務員】

青森県庁、国土交通省東北地方整備局、八戸市、横浜市

(年度別専攻科修了生就職状況)

平成 30 年度 (平成 31 年 3 月修了者)

#### 【民間企業等】

D I C(株)、NTT 東日本グループ会社〈エンジニア〉、星光PMC(株)、中外製薬工業(株)、朝日インテック(株)

平成 29 年度 (平成 30 年 3 月修了者)

#### 【民間企業等】

NOK株式会社、エプソンアトミックス株式会社、花王株式会社 和歌山工場、五洋建設株式会社、サクサシステムエンジニアリング株式会社、株式会社第一システムエンジニアリング、TANAKA ホールディングス株式会社、中外製薬工業株式会社、DMG 森精機株式会社、株式会社ナカニシ、日本精工株式会社、日本原燃株式会社、株式会社ピーエス三菱、東日本

旅客鉄道株式会社、三菱製紙株式会社 八戸工場

**【公務員】**

国土交通省東京航空局、八戸市

平成 28 年度（平成 29 年 3 月修了者）

**【民間企業等】**

中央発條(株)、日揮(株)、(株)前川製作所、東京水道サービス(株)、エプソンアトミックス(株)、月島テクノメンテサービス(株)、旭化成(株)、(株)放電精密加工研究所、DIC グラフィックス(株)、オークマ(株)

**【公務員】**

青森県警、国土交通省東北地方整備局、八戸市

平成 27 年度（平成 28 年 3 月修了者）

**【民間企業等】**

NOK(株)、アイリスオーヤマ(株)、セイコーエプソン(株)、日本原燃(株)、メタウォーター(株)

**【公務員】**

青森県、国土交通省関東地方整備局、八戸市

平成 26 年度（平成 27 年 3 月修了者 平成 27 年 2 月 2 日現在）

**【民間企業等】**

エヌケーケーシームレス鋼管(株)、(株)大泉製作所、塩野義製薬(株)金ヶ崎工場、東洋インキ SC ホールディングス(株)、三井住友建設(株)

**【公務員】**

青森県、国土交通省 東北地方整備局、八戸市